

進路だより

第23号

令和7年11月20日発行

文責:東豊高校進路指導部
題字:書道部



ありがとう!

ごぞいまいた



11, 12月の進路活動予定

11/25(火) 2年生進路ガイダンス
11/26(水) 中間考査1週間前
12/3(水)~5(金) 中間考査
12/16(火) インターンシップ 報告会5,6校時
12/24(水) 冬季休業前全校集会
12/25(木) 就職内定者講習
12/25(木)~28(日)第3期進学講習

進学講習第3期(冬期講習)申込開始します
各学年とも25日~27日に講習会
28日は模試となります。



生徒を受け入れていただいた企業の皆さまにとっても、緊張感があって、お世話になった社員の皆さまにとっても、とてもよい刺激となったと思います。双方がそうに感じられた実習であったなら、この行事を実施してよかったということになります。お互いがウィンウィンで終わったら最高です。こんな感じなら報告会が楽しみです。

お客さんを第一に考え、喜んでいる姿を想像しながら、日常の業務に取り組んでいる。チームワークによってお互いの専門性が磨かれる。一人ひとりの笑顔が思いやりのある職場へとつながる。

外部に足を運んで行う諸活動で大事なことは、前向きな気持ちと何かを学ぶとする意欲を持ち、取り組むことだと思います。そのような姿勢が自身を真剣にさせ、わからないことがあれば、臆することなく質問ができ、大事なことはメモを取り自らの理解へとつなげていくことができるのです。

2日間のインターンシップだけではこのような習慣は身に付きません。しかし、これらのことは日頃の学校生活でも心がけ次第でできる事です。緊張や不安がある中で、充実した実習を行えたことに感謝してこれからの学校生活を送ってくだらいいと思います。



多くの企業様からお褒めのことばを数多くいただきました。大変有難いことですが、逆にお叱りのお言葉を頂くこともありましたが、ご指摘いただいたことを改善し、同じ失敗を繰り返さない事が大事です。生徒皆さんの真剣に取り組もうとする意志は企業の皆様へ伝わったことでしょう。これからの進路活動に期待できます。



インターンシップが終わりました

11月12日、13日の両日、2年生を対象とした職業体験学習が終了しました。多くの企業様にご協力をいただき、各職場で「働くこと」を勉強させていただきました。企業の関係者の皆さまにおかれましては、事細かく学習内容の準備にご尽力を頂きましてこの場をお借りして御礼を申し上げます。

前日の11日には事前指導が行われ、今回の進路行事を実施する意義を再確認しました。数名が体調不良のため当日欠席することになってしまったのは残念でしたが、予定通り、日誌の記入や翌日の日程の確認も含めて準備をすすめておりました。

当日は降雪があり寒い天候で「欠席する者、遅刻する者がいるかもしれない」などの心配がりましたが、参加した生徒全員が遅刻することなく各事業所に直接出向いておりました。さすがです。特に外部に出る活動の場合には、相手がいる事なので迷惑をかけるわけにはいきません。普段から体調を整えていくことはもちろんのこと、普段の生活のリズムもきちんとしていくことが大切だと思います。余程体調が悪い場合は仕方ありませんが、気を引き締めて生活を送っていく必要があります。私たちには簡単に休む選択をすることはできません。

2日目も体調不良で欠席する者がいましたが、時間通りに職場に向かい、しっかり取り組んでいたようです。それぞれの職場で説明を受けたり、実務の実践をしたりと生徒一人ひとりが真剣な眼差しで取り組んでいたように思います。

この行事はたった2日だけの行事のように思えますが、この行事の実施に当たっては、この時間の何十倍もの下準備が行われています。皆さんの力だけでは実施できないものなのです。2学年の進路指導部の先生方の折衝などにより膨大な業務に時間と労力を費やしています。直接感謝を申し上げなくても、多くの協力で成り立っていることには感謝をしましょう。この活動が自分のためになり、会社のために、学校のために、地域のために、日本のために、世界ののために。そのような壮大なことにつながるイベントなのです。

私たち教員側からの話をすると、企業の皆さまから「素晴らしい生徒を送り出してありがとうございます」と言われることが大変嬉しいことです。普段の先生方の話をしっかりと聞いた上で行動する習慣があるからなのかはわかりませんが、先生方が見ていないところで礼儀正しく真摯に取り組むことができることは本当に素晴らしいことです。東豊の先生方が皆さんと関われるのはたった3年。ほんの少しの時間しか関わりを持ってないのです。だから一瞬一瞬を大事にして取り組んでいくことが将来の自分のためになります。

集合時間に余裕を持って集まり、行動する際には言葉を発する。作業する内容が初めてのことであっても説明をしっかりと聞いて指示通り完璧に行う。また、知らない情報を得た時に率直に反応できる。作業は一人で作業することはないので、協力し合いながら取り組む。

皆さんがイメージしている仕事は、大変だとか重労働だとか表面上のイメージでとらえられている部分が多いです。人の目のつかないところにも必要とされている仕事があるものです。仕事は有益なものであり、やりがいがあるというように楽しみたいものを感じて取り組むことができれば、毎日が充実していくのでしょね。

今回のインターンシップで肌で感じたことは、これからの人生を送っていく中で大きな財産になります。後日今回学んだことは整理してまとめておきましょう。絶対どこかのタイミングで役立つときが必ず来ます。



生きているって凄い、頑張っているって凄い

今年は11月の上旬だというのに寒波がやってきて街のなかのイチョウの枯れ葉が枝から落ちて地面に散乱していました。その葉っぱを見てみると、頭の中のイメージとは違って、みどり色の絨毯が広がっていました。本当であれば、黄色になってから枯れていくのになと、最近の気候変動の大きさに納得していたところでした。

あれから2週間が経って、地面に落ちているイチョウの枯れ葉を見ると黄色に変色している。あれ、枝から落ちてても生きてるんだな。凄い生命力です。

「なぜ山に登るのか」との問いに「そこに山があるから」と答えた伝説の登山家がいた。通常は標高が高い山であればあるほど、登ろうなんて思わない。おそらくは山に登ったら、違うものが見えてくるんだろうな。

ではちょっと話題を変えて、今年の野球部は1名で「9人揃いませんけど、仲間を集めて野球の公式戦に出場しました」確かに東豊は部活動があまり活発でなく少人数ですが、日々立派に練習に励んでいます。人数が少ない環境であっても、メンバーが集まればお互いに切磋琢磨して頑張れるのです。僕たちも山頂に登った登山家のように見えたものを感じ取ることができるのです

仲間と手を取り合って1つのことに取り組むことができたなら、学校で行われる行事も協力しながら楽しめるものになると思います。どんな状況であっても自分のために頑張れる、仲間のために頑張れる。私たち人間って凄くない？私たち東豊生って凄くない？

植物も人間も同じく凄いんだな。植物も懸命に生きています、私たち人間も生きていくことができるんじゃないかな。



求人票からわかることとは その4

求人票には公開が限られている求人があります。特定の学校の卒業見込みの生徒のみが受験できる企業の求人票です。それを指定校求人と呼んでいます。

今年度は16件の指定校求人がありました、その内容が知られていないのか、今年これらの企業様を受験した者はいませんでした。

意外なことに今年は指定校の求人が増えました。是非どんな企業なのか調べてみてください。

石屋製菓(株) (株)サンゲツ ヤンマー船用システム(株) 共通商事(株)
大日本印刷(株) アート引越センター(株) 山崎製パン(株) (株)NISSHO
(株)アダストリア いすゞ自動車(株)藤沢工場 (株)新開トランスポートシステム
タモリ(株) 豊平公益(株) (株)東部清掃 いすゞエンジン製造北海道(株)

来校された学校からの貴重なヒント公開

札幌青葉鍼灸柔整専門学校

鍼灸と柔道整復師の国家資格を取ることのできる専門学校。2つの資格ともに国家資格で開業も可能ですが、理学療法士は医師の元でのリハビリ、整体師やカイロプラクティックは資格なしでもできる仕事です。青葉は、教員と学生の関係が近く親身のある指導ができており、国家試験対策はもちろんのこと、臨床の実習が充実しています。コンサドーレのバドチームの治療も行っています。授業は専任の講師が多く、午後過ぎには授業は終わりますが、スキルアップのためゼミに参加している学生が多いです。就職率も高く、幅広い分野で活躍することができます。最近ではスポーツ分野、デイケアの病院などのリハビリ、また教員、そして最近はやりの美容鍼で治療するサロンも就職場所となっています。是非オープンキャンパスへ来てください。

吉田学園専門学校

9つの専門学校を運営する吉田学園グループ。多くの卒業生が進学している学校。特に多いのは自動車整備大学校。資格を取って、社会で貢献できる人材を送り出している。自動車ディーラーも育成に協力しており、できる生徒を育成している。各学校で多くの生徒がオープンキャンパスにも参加してもらっている。いつでもいらして学生が頑張っているところをみていただきたい。また、グローバル外語学校がこの春に開校し、韓国好きな女子学生が集まっている。全職員で手取り足取り学生を大切に教育しているので安心してください。関連校の札幌保健大学では保健士+看護師、養護教諭+看護師の資格をとるコースも開設している。

スーパームーン拝めず

先日満月が夜空に輝いた。でも夜空で見られなかった。せっかくのスーパームーン。それも運かな。残念。

地球の周りを回っている月が最も地球に近いところで見える満月のことを「スーパームーン」と通称呼ぶそうです。通常の満月よりも大きさが14%、明るさは30%も違っ見えるそうだと。

そもそも前もって何時にどの方向に見えるのかを確認していないのが失敗の原因なんです。事前の準備はやはりきちんとしないとダメですね。



福田部品(株)

自動車に係わる部品を整備工場へ販売したりそれを配送したりする仕事です。自動車に興味がなくても、また、女子でも大丈夫。特に、パソコンが得意という人は「この車種のこの部品を調達する」ということを、車の知識がなくてもパソコン上でできるので、そういった戦力も求めているそうです。普通自動車免許証は必須になりますので、入社前には取得をしてほしいとのこと。

(株)JALグランドサービス札幌

新千歳空港内に所在地がある会社です。グランドハンドリングというなかなか聞き慣れない職種が就業形態です。業務としては航空機に付帯する地上サービスです。基本的には新千歳空港で働くことになりますが、出張や応援という形で他の空港でも就業することもあるそうです。高卒の新採用はここ2年ほど前から進めているそうで昨年度は3名の採用となっています。入社後は社員寮への入寮を積極的に勧めていました。大企業の関連企業ということで福利厚生面はかなり手厚い印象を受けました。なかなか馴染みのない仕事かつ若干心理面のハードルがあるかもしれませんが空港で働きたい、飛行機が好き、旅行が好き(福利厚生で搭乗支援がある)であれば男女問わずチャレンジする価値があると感じました。

来校された企業様の貴重なヒント公開

歴史を重ねても成長をしている会社や町の中で目立たないけど、欠かすことのできない企業が数多くあります。あなたもその一員になりませんか。

くにもとメディカルグループ(株)健康会

旭川にある「くにもと病院」が運営する医療看護介護のグループ企業です。札幌市の東区を中心にグループホーム、住宅型有料老人ホームなどの運営を行っています。今年の7月には介護付き有料老人ホームが元町にオープンしました。仕事が大変な印象があるとは思いますが、働くとなじくなるかもしれません。仕事をしながら、介護の資格をとることができる研修施設があり、受講することができます。要件を満たせば、返済が免除になる奨学金があります。夜勤などもあるので、年間休日が少ないですが、シフト制を組んでいるので休みは取れます。グループ企業のため他の部門へ異動してキャリアアップを図ることも可能です。高卒は昨年採用しており、旭川で高卒者を採用しました。札幌では系列会社で事務職員を募集しています。

北清企業(株)

多くの東豊生、最近では第39期生が元気に頑張って活躍している企業です。56年前に一台の車で廃棄物の収集を始めて、家庭ごみ、企業の事業系ゴミの収集を行っている会社です。勤務は朝が早いですが、夕方には勤務時間が終わって早く帰れるのが利点です。休日が他の業界よりも少ないのは町の美しい環境を整えているからです。リサイクル事業にも力を入れて取り組んでおり、地域への社会貢献も行っており、グループ総従業員600人を超える優良企業です。2年1回グループ企業の集まりがあり結束力は高いです。

(有)ピージーエル

2023年に警備事業部を立ち上げた、まだ新しい警備の会社です。昨年度より高卒求人を出していますが、なかなか応募がなく大変な業界です。道路工事などの建築現場では必ず警備員を設置しないといけません。かつ18歳以上でないとい警備の仕事に就くことができません。また中途採用した若い人も半年持ちませんでした。特に仕事の中で話をしたりする仕事ではありませんが、警備員とのやり取りや現場の監督と連携を図らないといけないところがあります。入社後は20時間の研修を受けて現場に入ることになります。あまり残業になることはありません。交通誘導の資格を取ると給料が上がります。資格をとるのには会社が費用を負担してくれます。

滋慶学園

「札幌ミュージック&ダンス・放送専門学校」「札幌デザイン&テクノロジー専門学校」などを手がける学校法人です。様々な業界に強いパイプを持ち、就職にも強い学校です。毎年本校から進学しており、先輩方は頑張っているようです。音楽、ステージ、声優などに興味がある人はまずはオープンキャンパスに行きましょう。

北海道芸術デザイン専門学校

イラスト、グラフィック、ゲーム、インテリアデザイン等のスペシャリストを養成する学校です。一昨年、昨年と先輩方が入学し、技術・技能を高めています。毎年卒業制作の作品集をいただきますが、力作揃いで、アートを追求し、それを仕事としたい人はまず、この作品集を見て、自分のなりたい分野を定めると良いと思います。興味があったら、オープンキャンパスに行きましょう。